

スマートエネルギーWeek 2012

セミナープログラム

第8回 国際水素・燃料電池展 第5回 国際太陽電池展 第3回 国際二次電池展

エコハウス&エコビルディングEXPO 国際スマートグリッドEXPO 太陽光発電システム施工展 量産試作加工技術展

会期 2012年2月29日[水]~3月2日[金] 2日(金)のみ17:00終了

会場 東京ビッグサイト 主催 リードエグジビション ジャパン株式会社

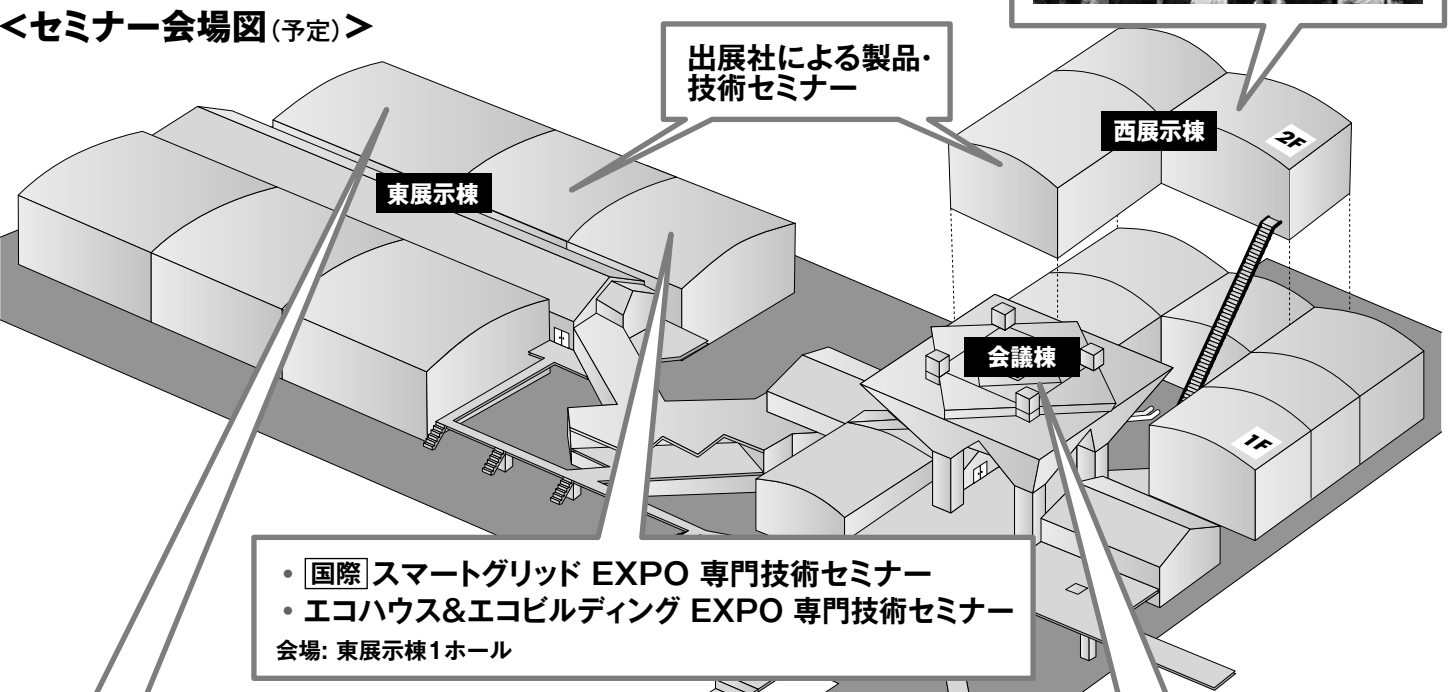
(2012年2月24日 現在)

全246講演! 最新動向を網羅したセミナーが勢揃い 次世代エネルギーの最先端技術がわかる3日間

セミナーNavi ~講師・講演検索~

スマートエネルギーWeekで行われる全246講演をキーワードなどで簡単検索

www.wsew.jp/seminarnavi/



太陽光発電 施工業者 ユーザー 向け 専門セミナー

会場: 東展示棟3ホール

- 特別基調/特別講演
- 国際二次電池展 特別講演
- 国際水素・燃料電池展 専門技術セミナー
- 国際太陽電池展 専門技術セミナー
- 国際二次電池展 専門技術セミナー

会場: 会議棟

スマートエネルギーWeek 特別基調/特別講演

同時通訳付 日/英

SE-K スマートエネルギーWeek 特別基調講演

会場 会議棟 3月2日[金] 13:30~14:30

環境未来都市 スマートコミュニティ実現に向けて

(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) 理事長 古川 一夫

NEDOは、技術開発推進機関として、企業や大学および公的研究機関の知見を結集して、スマートコミュニティを推進してきた。東日本大震災以降、エネルギー社会の在り方が見直される中、安心・安全で環境的・経済的に優れたスマートコミュニティの実現に向けて今後の展望及び海外展開を視んだ戦略等を解説する。

SE-S1 スマートエネルギーWeek 特別講演①

会場 展示会場内 東1ホール 2月29日[水] 13:00~14:00

英国におけるスマートグリッド:市場の概要と機会

SmartGrid GB (英国) Executive Director, Robert McNamara

英国のエネルギー市場の概要 (主な政策、ステークホルダー、市場機会) について、講演する。また、スマートグリッドGB (英国で唯一のスマートグリッドに関わる業界団体) の役割についても、紹介する。

SE-S2 スマートエネルギーWeek 特別講演②

会場 会議棟 3月1日[木] 16:30~17:30

米国における再生可能・省エネルギー市場 ~動向、政策、投資~

US Department of Commerce (アメリカ) CS/International Operations, Senior Energy Advisor, Keith Curtis

本講演では、米国内における再生可能エネルギーに関する市場成長、政府プログラム、および技術開発や起業動向について考察する。

FC-K 国際 水素・燃料電池展

3月1日[木] 13:30~16:00

業界トップが語る水素・燃料電池の展望と戦略

コースリーダー: 横浜国立大学 太田 健一郎 (会場: 会議棟)

水素エネルギー社会に向けた政府の取組

経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギー対策課 燃料電池推進室 室長 小見山 康二

自動車における燃料電池自動車の開発への取り組み

日産自動車 (株) 執行役員 総務部長 浅見 孝雄

JX日鉱日石エネルギーの自立・分散型エネルギー社会実現に向けた取組

JX日鉱日石エネルギー (株) 執行役員 新エネルギーシステム事業本部 システムインテグレート推進事業部長 山口 益弘

燃料電池の実用化は、エネルギー供給の安定化・効率化、地球環境問題への対応、新規産業・雇用の創出等の意味から不可欠のものであるため、国の政策として推進している。ここではその現状及び今後の戦略について紹介する。

日産における環境技術への取り組みとゼロエミッション車の位置づけ、燃料電池自動車の技術開発状況と普及のための社会的課題について紹介する。

当社は、エネファーム、太陽光発電、蓄電池の3電池事業の推進により、「省エネ」「再エネ」「自立」といった顧客ニーズに対応し、自立・分散型エネルギー社会の実現を目指している。講演では、2011年10月に販売開始したSOFC型エネファーム等を紹介する。

PV-K 国際 太陽電池展

2月29日[水] 15:00~17:00

日本、米国、欧州における政策の現状と展望

コースリーダー: (独)産業技術総合研究所 近藤 道雄 (サブリナー) (株)資源総合システム 一木 修 (会場: 会議棟)

日本の再生可能エネルギー政策と太陽光発電の位置づけ (仮題)

経済産業省 資源エネルギー庁 新エネルギー対策課 村上 敬亮

EUにおける太陽光発電政策の最新動向

European Commission DG Research and Innovation, New and Renewable Energy Sources, Head of Unit, Bruno Schmitz

グリッドパリティ達成に向けた米国「SunShot Initiative」

U.S. Department of Energy (DOE) SunShot Initiative, Acting Chief Engineer and Acting Deputy Program Manager, Minh Le

EUのエネルギーと気候変動に関する包括的提案およびEU戦略的エネルギー技術計画 (SET Plan) は、欧州のソーラー産業構想の基礎となっている。その主な目的は、競争の激しい世界市場における欧州PV業界の立場の維持および強化である。

現在の100倍規模にも成長する可能性をもつ世界の太陽光発電市場。科学技術の進化により、従来の発電方法と比べてもコスト面で遜色のない太陽光発電も夢ではない。それが実現すれば、太陽光エネルギーは数年内で最大の電力源となる。そのためには、材料・機器・製造面の改良と、システム導入の革新がバランスよく行われる必要がある。

詳細はWEBをご覧ください
www.pvexpo.jp/seminar/

BJ-K 国際 二次電池展

3月1日[木] 10:00~12:00

世界のトップが語る二次電池の現状と将来展望

コースリーダー: 早稲田大学 逢坂 哲彌 (サブリナー) (独)新エネルギー産業技術総合開発機構 大平 英二 (会場: 会議棟)

インフラバッテリー SCiB™とその展望

(株)東芝 執行役員 常務 社会インフラシステム社 社長 真崎 俊雄

テスラ社「Model S」の開発状況と技術

Tesla Motors, Inc. (アメリカ) CTO, JB Straubel

LG化学の革新的リチウムイオンポリマーバッテリー技術

LG Chem, Ltd. (韓国) Battery R&D/LG Chem Research Park, Executive Vice President, Myung Hwan Kim

低炭素社会実現に向けて不可欠な二次電池。すなわちインフラバッテリーには優れた安全性・信頼性と長寿命など、従来の小型民生用バッテリーを凌駕する性能が求められる。東芝が開発したSCiB™の性能・信頼性の向上、蓄電池のリースとその課題、さらにスマートグリッドへの応用展開を示すとともに、その展望を紹介する。

本講演では、テスラ社「Model S」の現在の開発状況、この電気自動車に採用されている技術を紹介する。特にバッテリー技術、ならびに日本のパートナーとの密接な関係に焦点を当てて。

LG化学は、安全性と信頼性を備えた高性能な各種EV用リチウムイオンポリマーバッテリーを開発しており、Hyundai HEVおよびGM Volt向けのバッテリー導入で成功している。本講演では、弊社における技術開発の現状について議論する。

SG-K 国際 スマートグリッド EXPO

3月2日[金] 10:00~12:00

業界トップが語るスマートグリッドの展望と戦略

会場: 会議棟

スマートグリッドの実現に向けた電力情報通信基盤の将来展望

九州電力 (株) 上席執行役員 情報通信本部長 山崎 正幸

スマートシティ実現に向けた日立の取り組み

(株)日立製作所 執行役員 情報制御システム社 社長 スマートシティ事業統括本部 副統括本部長 齊藤 裕

スマートグリッドの未来を拓くスマートメーター

Landis + Gyr AG (スイス) Executive Vice President, Chief Technology Officer, Branko Bjelajac

当社は、基幹電源・分散型再生可能エネルギーなど全ての電源を最適に運用できるスマートグリッドの構築を目指している。その実現に必要な電力情報通信基盤の将来展望と当社の取り組みについて紹介する。

人口の集中と過密によるエネルギーや水不足の深刻化、老朽化したインフラの維持・更新、ひびくスマートシティなど、その求めらるべきは単に地産地消によるエネルギー供給の確保だけでなく、スマートシティ実現のためのアプリケーションやサービスに「ユビクティ・グローバル」の取り組みを紹介し、環境に配慮しながら持続可能な都市を、地域のニーズに合わせて最適な形で構築するためのアプローチについて語る。

スマートメーターはスマートグリッドにおける鍵となる技術であり、重要な役割を担う。スマートメーターの導入は、エネルギー需要の細かい社会を実現する第一歩である。スマートメーターは計測・検閲・通信技術、情報技術の3つの技術領域の融合を促進させ、更に新たなビジネスモデルの創出を促す。当社は、本講演では、近年のスマートメーターの導入がもたらした効果、世界的な技術動向、将来的なイノベーションの可能性について取り上げる。

EH-K エコハウス&エコビルディング EXPO

2月29日[水] 10:30~12:30

各界のトップが語るエコハウス/エコビルディング戦略と展望

会場: 会議棟

産業 (独)建築研究所 村上 周三

住宅・建築物の省エネ対策に関する政策の現状と展望

国土交通省 大臣官房審議官 (住宅局担当) 井上 復之

スマートハウスの課題と取り組み

積水化学工業 (株) 住宅カンパニー 執行役員 開発部長 中村 良和

次世代環境都市へ ~他の業カンパシエの街づくり~

三井不動産 (株) 常務執行役員 ビルディング本部副部長 小野澤 康夫

住宅・建築物分野のエネルギー消費の増加や東日本大震災に伴う電力供給力の低下を踏まえ、住宅・建築物の省エネ性能の向上が重要。本講演では、そのための法制度や支援策等の政策の現状と今後の展望を紹介する。

東日本大震災以降、改めて、住宅におけるエネルギー対応力の強化が問われている。スマートハウスの現状と課題について、住まい手の意識変化やHEMSの実績などを含め、弊社社の取組みを事例で紹介する。

地球環境問題・エネルギー問題に対して地域レベルで課題解決モデルを提示し、世界をリードするスマートシティ構築に挑む他の業カンパシエの街づくりを紹介する。

特別講演

同時通訳付 日/英

BJ-S 国際 二次電池展特別講演

2月29日[水] 9:30~11:30

リチウムイオン電池、キャパシタの特許動向

コースリーダー (株)GSユアサ 吉村 秀明 (サブリナー) 日本ケムコン (株) 玉川 賢次

リチウムイオン電池の特許出願動向

特許庁 特許審査第三部 金属電気化学 上席審査官 青木 千歌子

電気化学キャパシタの特許出願動向

特許庁 特許審査第四部 インターフェイス 審査官 田中 晃洋

FC-S 国際 水素・燃料電池展 特別講演

2月29日[水] 13:30~14:30

水素燃料電池技術の研究開発における米国の最新状況と展望

U.S. Department of Energy (アメリカ) Hydrogen and Fuel Cells Program, Technology Development Manager, Antonio Ruiz

本講演では、米政府が奨励する水素燃料電池技術の現状と展望について紹介する。2015年を目標とした水素製造・貯蔵技術や燃料電池のコスト改善、性能向上を目指す研究開発に加え、安全性、規制、条例、規格、分析、市場化、技術実証や検証など分野を越えた取り組みについて詳細を述べる。

水素・燃料電池 研究発表大会 ~FC アカデミック フォーラム~ プログラム

会場 西展示棟3ホール 展示会場内 特設会場

日時	FCA-1会場	FCA-2会場	
2月29日[水]	11:30~12:00	PEFC内部におけるナノスケール物質輸送現象の大規模分子シミュレーション 東北大学 流体科学研究所 ナノ界面研究分野 准教授 徳増 崇	固体酸化物燃料電池(SOFC)の耐久性・信頼性向上の基礎技術開発 (独)産業技術総合研究所 エネルギー技術研究部門 燃料電池グループ 研究グループ長 堀田 雅久
	12:10~12:40	カーボンナノ空間を反応場とする電極触媒材料 九州大学 水素エネルギー国際研究センター 准教授 林 灯	固体酸化物燃料電池用ヘロクソサイトのプロトン伝導メカニズムの理論的解析 三重大学 大学院工学研究科 極限ナノエレクトロニクスセンター 助教 大西 拓
	12:50~13:20	燃料電池の高耐久化に向けた電極材料設計 九州大学 水素エネルギー国際研究センター 主任教授・センター長 佐々木 一成	次世代型SOFCの研究開発 (独)産業技術総合研究所 先進製造プロセス研究部門 機能集積型SOFC研究グループ 主任研究員 鈴木 俊男
	13:30~14:00	水素発生材料としてのMgナノ粒子 (独)物質材料研究機構 先端材料プロセスユニット 主任エンジニア 奥山 秀男	再使用型宇宙ロケットの開発研究と水素エネルギー社会への貢献 (独)宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 宇宙飛行工学研究系 教授 稲谷 秀文
	14:10~14:40	高性能水素貯蔵材料の機構解明と探索 九州大学 工学研究科 機械工学部門 教授 萩原 俊男	高配向カーボンナノチューブを応用した高性能バイオ電池電極 東京理科大学 工学部第一工業化学科 助教 藤戸 勇輔
	14:50~15:20	The performance degradation analysis of proton exchange membrane fuel cell The National University of Malaysia, Fuel Cell Institute, Research Fellow, Edy Harianto Majlan	水素吸蔵合金を用いたパッシブ型水素貯蔵システムとその応用 (独)北海道立総合研究機構 産業技術研究部門 工業試験場 研究主任 白土 博康
	15:30~16:00	アニオン交換膜形燃料電池の構成を指向したマンガン酸化物系正極触媒の開発 同志社大学 工学研究科 機械工学部門 准教授 齋藤 宗弘	膜分離型SOFCシステムへの搭載に向けた水素透過合金膜の機能設計 (独)国立給排水高等専門学校 材料工学科 准教授 南部 智章
16:10~16:40	Overcoming the limited operational temperature range of PEMFC 九州大学 大学院工学研究科応用化学部門 Research Assistant Professor, Mohamed Reda Berber	温度制御可能な表面処理の新しい大気圧プラズマ装置 東京工業大学 大学院総合理工学研究所創設エネルギー専攻 准教授 沖野 晃俊	

3月1日[木]	11:30~12:00	金属多孔体流路の適用による直接メタノール型燃料電池の発電出力の大幅向上 九州大学 工学部 電気電子工学科 教授 藤原 聖志夫	高圧水素の状態方式と水素物性データベース (独)産業技術総合研究所 水素材料先端研究センター 水素物性研究チーム 研究員 / 九州大学 水素エネルギー国際研究センター 特任助教 田邊 直也
	12:10~12:40	The study of characteristic driving DEFC with Bio-ethanol (persimmon) DongShin University, Dept. of Hydrogen & Fuel Cell Technology, Professor, In Su Cha	HYDROGENIUS水素材料強度特性研究チームの6年間の研究成果 (独)産業技術総合研究所 水素材料先端研究センター 水素材料強度特性研究チーム 隊長 / 九州大学大学院工学研究科 機械工学部門 教授 梶尾 三郎
	12:50~13:20	当プレゼンテーションは録音(音声)によるものであります。	高圧水素ガスシール用ゴム・樹脂材料に対する水素の影響解明 (独)産業技術総合研究所 水素材料先端研究センター 水素高分子材料研究チーム 隊長 / 九州大学大学院工学研究科 機械工学部門 教授 西村 祥
	13:30~14:00	NEDO事業「セル評価解析の共通基盤技術」のご紹介 大同大学 燃料電池研究センター 特別研究員 新宮 裕	水素ガス中のトリボロジの諸現象 (独)産業技術総合研究所 水素材料先端研究センター 水素材料トリボロジ研究チーム 隊長 / 九州大学大学院工学研究科 機械工学部門 教授 村松 一夫
	14:10~14:40	Correlation between national development indicators; implementation of hydrogen economy in Slovenia Slovenian Government Office of Climate Change, Climate Change Policy, Undersecretary, Jure Leben	水素化物質に隠された物性と機能性 -NEXT Program での最新の研究成果 東北大学 金属材料研究所 水素機能材料工学研究部門 教授 折茂 慎一
	14:50~15:20	水素・燃料電池の動作を補完する電気二重層キャパシタにおける等電圧制御 中部大学 大学院 電気システム工学科 教授 松井 崇樹	燃料電池システム用金属材料の疲労強度に及ぼす高圧水素ガスの影響 立命館大学 理工学部マイクロ機械システム工学科 教授 上野 明
	15:30~16:00	貴金属セラミックナノコンポジット材料を用いたスマート窓の開発 岩手大学 工学部マテリアル工学科 准教授 山口 明	高濃度水素から水素を製造する化学触媒法 岡山大学 大学院総合理工学研究所 講師 岸本 俊之
16:10~16:40	再使用型宇宙ロケットの開発における水素技術の課題と取り組み (独)宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 宇宙飛行工学研究系 助教 成尾 秀博	シアバクテリアによる大規模光合成水素生産のグランドデザインと課題 神奈川大学 光合成水素生産研究所 客員教授 櫻井 英博	

3月2日[金]	11:30~12:00	CNT/フラスカー複合繊維を防護服として被覆したステンレス製セパレータの開発 東海大学 工学部 電気電子工学科 教授 庄 晋之	高温ガス炉プロセス水素製造技術開発の現状 (独)日本原子力研究開発機構 原子力水素燃料利用研究センター 水素燃料利用研究ユニット 燃料システム設計グループ 研究副主 神田 孝彦
	12:10~12:40	燃料電池でグラフェン 九州大学 コーポレーション・エネルギー国際研究所 Assistant Professor, STEPHEN LYTCH	水素製造用Ni基金属間化合物触媒の開発 (独)物質材料研究機構 水素利用材料ユニット 主任研究員 許 垂
	12:50~13:20	PEFC水分制御の高度化に資する計測・評価技術の開発 京都工芸繊維大学 大学院工学研究科 機械システム工学部門 准教授 西田 耕介	NaBH ₄ より生成した水素を燃料とする燃料電池電気自動車の一構成 東京理科大学 工学部 電気電子情報工学系 准教授 星 伸一
	13:30~14:00	実験融合マルチスケール・マルチフィジックス燃料電池シミュレータの開発 東北大学 未来科学技術共同研究センター 教授 宮本 明	NH ₃ を用いた水素キャリアシステムの研究開発 広島大学 先進理工学研究所 燃料電池研究センター 主任教授 小島 由規
	14:10~14:40	高分子燃料電池の物質輸送シミュレーション 北海道大学 工学研究科 機械工学部門 教授 大島 伸行	バナジウム合金系水素精製用分離器 (独)物質材料研究機構 水素利用材料ユニット 透過膜材料グループ 外来研究員 川端 章夫
	14:50~15:20	再生可能エネルギーを活用したエコロジー住宅の課題と展望 -経済と環境の視点- 成城大学 大学院経済学研究科 教授 堤 新一	高効率・高出力のAMH4の開発 北海道大学 地産工学研究室 助教 加藤 昌治
	15:30~16:00	水素分離用Pの薄膜化と水素製造用膜反応器への応用 岐阜大学 工学部 機能材料工学科 教授 上宮 成之	航空機のように繰り返し高頻度運用される宇宙輸送システムに必要な水素技術 (独)宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 宇宙飛行工学研究系 助教 丸 祐介

太陽光発電 施工業者 ユーザー 向け 専門セミナー

会場 東展示棟3ホール 展示会場内 特設会場

日時	2月29日[水]	3月1日[木]	3月2日[金]
11:00	住宅用太陽光発電パネル設置の 適正屋根工事 代表取締役社長 斎藤 隆雄 (株)シマミ	屋根メーカーから見た太陽光発電システムの 設置工法/問題点と解決策 元日ビユーティエ工業 (株) システム課部長 部長 田村 雅浩	産業用太陽光発電 金属屋根の種類とその施工方法 (株)サカタ製作所 代表取締役社長 坂田 匠
	太陽光を調理に活かす…… 「餃子の王将」の取り組み (株)王将フードサービス 環境問題対策室 室長 奥野 耕平	太陽光のまち・太田の取り組み 一般家庭からメガソーラーへ 群馬県太田市 産業環境部 環境支援担当 篠崎 和彦	ソーラーカーの意匠と 機能性について 旭ビルウォール (株) 太陽光事業部 エコエネグループ 林 芳秀
13:00	太陽光を調理に活かす…… 「餃子の王将」の取り組み (株)王将フードサービス 環境問題対策室 室長 奥野 耕平	家庭用太陽光発電システムにおける メンテナンス 太陽光サポートセンター (株) 営業部 部長 齋藤 聖昭	太陽光発電システムと 法律上の課題 (株)ヤマニエコワフ アースソーラーカレッジ 学長 吉澤 豊
	産業用太陽光発電システムにおける 予防保全およびメンテナンス対応について 一般社団法人太陽光発電保全協会 理事長 藤田 文雄	「安全施工の為に」 屋根上設置禁止のシステム ミドリ安全 (株) 担当部長 佐藤 雅夫	何故、太陽光発電工数が月間2万5千戸を 超えたと施工品質が一気に低下するのか? エコシフト技術工場協同組合 代表理事 関口 沙
15:00	PVシステム設置の電気工事 及び総合技術 (株)益谷サービス 代表取締役 益谷 正幸	「安全施工の為に」 屋根上設置禁止のシステム ミドリ安全 (株) 担当部長 佐藤 雅夫	最新情報・詳細はwebを ご覧ください ▶ www.pvs-expo.jp/seminar/
	太陽光発電システムと上屋の共生 上屋上屋の連携性と既設屋根設置のポイントについて 太陽フロンティア (株) 営業部 / ソーラー共生チーム 担当部長 中野 隆二	施工における防水対策や 配線工法の現状・課題 (株)横浜環境デザイン 法人営業部 課長 木下 昌彦	
16:00	太陽光発電システムと上屋の共生 上屋上屋の連携性と既設屋根設置のポイントについて 太陽フロンティア (株) 営業部 / ソーラー共生チーム 担当部長 中野 隆二	「安全施工の為に」 屋根上設置禁止のシステム ミドリ安全 (株) 担当部長 佐藤 雅夫	

敬称略。セッションの録音、写真・ビデオ撮影などは一切禁止させていただきます。都合により講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。あらかじめご了承ください。

出展社による製品・技術セミナープログラム

同時通訳付 日/英

展示会場内 東ホールA会場	-SIGMA DESIGNS JAPAN (株) -セミコンダクターインサイアズジャパン (株) ▶ http://www.smartgridexpo.jp/Technical-Conference/Realted-Exhibition-Seminars-and-Conference/	-SENSUS (株) UL JAPAN ▶ http://www.pvexpo.jp/Technical-Conference/Realted-Exhibition-Seminars-and-Conference/
展示会場内 東ホールB会場	-ET SOLAR GROUP -英弘精機 (株) -高砂工業 (株) -大阪外国企業誘致センター -大阪市・IBPC大阪 企業誘致センター ▶ http://www.pvexpo.jp/Technical-Conference/Realted-Exhibition-Seminars-and-Conference/	-大阪府商工労働部 (株)ケイトックス -JOLYWOOD(SUZHO) SUNWATT CO., LTD. -台湾貿易センター (中華民国対外貿易発展協会) ▶ http://www.batteryjapan.jp/Technical-Conference/Realted-Exhibition-Seminars-and-Conference/
展示会場内 西ホールC会場	-アイメックス (株) -アドバンスエレクトロニクスエナジー (株) セイト -エスベック (株) -メタルジャパン (株) ▶ http://www.batteryjapan.jp/Technical-Conference/Realted-Exhibition-Seminars-and-Conference/	-ソルベススペシャルティポリマーズジャパン (株) -高砂工業 (株) (株)タクミナ -テフ ラインランド ジャパン (株) -日機電 (株)
展示会場内 西ホールD会場	-イカルエナジー (株) -TAIWAN FUEL CELL PARTNERSHIP ▶ http://www.fcexpo.jp/Technical-Conference/Realted-Exhibition-Seminars-and-Conference/	-TEKES FUEL CELL PROGRAMME 2007-2013 -マクワイエエネルギー -日本マクローサム (株)
		-中国地域太陽電池フォーラム (独)中小企業基盤整備機構 -テフ ラインランド ジャパン (株) (株) ナショナルテック/ソーラー ジャパン

第8回 国際 水素・燃料電池展 ~FC EXPO 2012~

企画委員会

専門技術セミナーは、本分野の第一線でご活躍中の下記の方々により構築されました。

委員長の紹介と各委員の所属機関、氏名、職名のリスト。委員には太田健一郎、高藤徹、里見知英、宮崎淳、高倉隆敬、浜田陽、永田裕二、大坪記一郎、風間智英、和泉章などが含まれる。

FC-1 水素供給インフラの現状と今後の展望、FC-6 大型燃料電池の動向、FC-7 エネファームの普及と今後の展開に関するセッションの概要と参加者リスト。

FC-2 水素供給インフラの現状と今後の展望、FC-3 海外メーカーによる燃料電池自動車実用化開発の現状、FC-8 スマートエネルギーネットワークと燃料電池に関するセッションの概要と参加者リスト。

FC-4 水素ステーション関連技術の動向、FC-9 高効率SOFCと新市場の可能性に関するセッションの概要と参加者リスト。

FC-5 固体高分子型燃料電池の研究開発最新動向、FC-10 燃料電池の訴求ポイントを探るに関するセッションの概要と参加者リスト。

FC-6 水素供給インフラの現状と今後の展望、FC-7 エネファームの普及と今後の展開に関するセッションの概要と参加者リスト。

第5回 国際 太陽電池展 ~PV EXPO 2012~

企画委員会

専門技術セミナーは、本分野の第一線でご活躍中の下記の方々により構築されました。

委員長の紹介と各委員の所属機関、氏名、職名のリスト。委員には近藤道雄、白澤勝彦、田中誠、一木修、町田智弘、柳屋勝巳、佐伯満、田辺信夫、安田耕治、高塚汎、有本智、和泉章などが含まれる。

PV-1 高効率結晶シリコン太陽電池の最新動向と今後の展望、PV-6 世界に広がる太陽光発電市場に関するセッションの概要と参加者リスト。

PV-2 高効率化と低コスト化が進む太陽電池の最新動向、PV-9 太陽光発電システム施工技術に関するセッションの概要と参加者リスト。

PV-3 米国、アジア、欧州のCIS系太陽電池の最新動向、PV-10 パワーコンディショナーの最新技術動向に関するセッションの概要と参加者リスト。

PV-4 実用化が進む色素増感太陽電池、PV-11 太陽光発電とスマートグリッドに関するセッションの概要と参加者リスト。

PV-5 有機薄膜太陽電池の最新開発動向、PV-12 多様化する太陽光発電事業の最新動向に関するセッションの概要と参加者リスト。

第3回 国際 二次電池展 ~バッテリー ジャパン 2012~

企画委員会

専門技術セミナーは、本分野の第一線でご活躍中の下記の方々により構築されました。

委員長の紹介と各委員の所属機関、氏名、職名のリスト。委員には遠坂哲彌、太平安二、辰巳昭昭、児玉昌也、高橋昌利、吉村秀明、平谷正彦、野田和宏、玉光賢次、生駒宗久などが含まれる。

BJ-1 リチウムイオン電池技術と市場の現在・過去・未来、BJ-6 ホストリチウムイオン電池の最先端技術開発とその展望に関するセッションの概要と参加者リスト。

BJ-2 電動車両用LIBの普及と更なる高性能化を支える評価技術の最新動向、BJ-7 キャパシタビジネスのゆくえに関するセッションの概要と参加者リスト。

BJ-3 自動車メーカーが語る電動車両の将来展望と二次電池への期待、BJ-8 定置用蓄電池の最新動向とユーザーからの期待に関するセッションの概要と参加者リスト。

BJ-4 リチウムイオン電池とシステム化技術、BJ-9 リチウムイオン電池が変える未来の社会システムに関するセッションの概要と参加者リスト。

BJ-5 リチウムイオン電池の進化を支える最新材料技術に関するセッションの概要と参加者リスト。

第2回 国際 スマートグリッド EXPO

アドバイザー コミッティ

セミナー構築にあたり、本分野の第一線でご活躍中の下記の方々により構築されました。

委員長の紹介と各委員の所属機関、氏名、職名のリスト。委員には柏木孝夫、渡邊宏、山口博、北村秀夫、齊藤裕、中谷義昭などが含まれる。

SG-1 スマートグリッドにおける国際標準化の最新動向、SG-2 日本におけるスマートグリッドの国際標準化活動に関するセッションの概要と参加者リスト。

SG-3 エネルギーマネジメントとデマンドレスポンス、SG-4 スマートグリッドにおける電力用通信技術の最新動向に関するセッションの概要と参加者リスト。

SG-5 世界各国のスマートシティプロジェクトに関するセッションの概要と参加者リスト。

SG-6 エネルギーマネジメントとデマンドレスポンスに関するセッションの概要と参加者リスト。

SG-7 省エネ住宅への新しい動きに関するセッションの概要と参加者リスト。

第2回 エコハウス&エコビルディング EXPO

アドバイザー コミッティ

セミナー構築にあたり、本分野の第一線でご活躍中の下記の方々により構築されました。

委員長の紹介と各委員の所属機関、氏名、職名のリスト。委員には村上周二、伊香賢俊、中上英俊、伊久哲夫、清隆、中村良和、馬場三千雄、合場直人、櫻井潔などが含まれる。

EH-1 日本におけるゼロエネルギー住宅・建築物の動向、EH-2 ゼロエネルギー住宅・建築物を巡る世界の動向に関するセッションの概要と参加者リスト。

EH-3 未来を創るスマートハウス、EH-4 トヨタホームのスマートハウス「since asule」に関するセッションの概要と参加者リスト。

EH-5 森ビルによるスマートシティ化とBCP対応への取組、EH-6 環境問題緩和に向けたビル設計のポイントと建築設備技術者の役割に関するセッションの概要と参加者リスト。

EH-7 省エネ住宅への新しい動きに関するセッションの概要と参加者リスト。

EH-8 住宅リフォーム事例からみる長期優良・エコへの取り組みに関するセッションの概要と参加者リスト。

専門技術セミナーの申込みはWebから 下記よりお申込みください (2月28日(火)13:00まで)

FC EXPO, PV EXPO, バッテリー ジャパン, 国際 スマートグリッド EXPO, エコハウス&エコビルディング EXPOの申し込み情報と特別割引料金表。